

第4回推進委員会（5月28日）後の主な変更点

1. 全体

- ちょこっと解説を変更した、枠囲みの説明を増やした（P2、13など）。
- 新たな活動事例は追記していないが、枠囲みの説明として、基本目標1に「学習支援事業の概要」、基本目標2に佐倉市の「地域の支え合い助け合いリスト」、基本目標3に「支えあいサービス事業」基本目標4に「地域福祉フォーラム・リレートーク」など、また、資料1の具体的な活動事例の中で、「ふれあいいいききサロン」、「地域介護予防活動支援事業」などを追記した（P31、33など。その他、下記にも記載）。
- 写真やイラストなどを挿入した（P11、30など）。
- 他の部分を参照する場合は、具体的な資料名などを入れるとともに、下線を引いた（P1、2など）。

2. 第1章 第4次佐倉市地域福祉計画について

- 地域福祉計画と個別計画の関係を追記（「基盤となる理念を示しつつ、個別計画の地域福祉に関する主要な内容を盛り込み、個別計画と連動するものとなりました」。P2）。
- 地域共生社会については、国資料は1つとしたうえで、枠囲みの説明とした（P2）。

3. 第2章 地域の現状など

- 「1 地域福祉の担い手について」は、一部項目名を変更するとともに、「高齢化の捉え方」は他の項目に統合したうえで、構成を変更した（P7～13）。
- 「社会福祉法人の役割」を1（4）「社会福祉法人などの役割」とし、法人と事業所に分けて記載をした（P12～13）。
- 「障害と障がい、支え合いと支えあいなど」の枠囲みの説明を記載した（P13。社協では、平仮名を使用している）。
- 2（1）市民意識調査結果で、令和元年度の速報値を記載した（P14～18）。
- 2（1）市民意識調査結果の中に、第3次地域福祉計画の「『であい』、『ふれあい』、『つきあい』から始まる地域の輪の形成」の図を挿入するとともに、結果分析の中で、この点が重要であることを追記した（P16）。

4. 第3章 計画の基本的な考え方

- 基本理念は、「『支える側』と『支えられる側』を超えたお互いさまの地域づくり」に変更した（P22）。
- 基本理念に、第3次計画の「～≪一人ひとりを認め合える≫・≪互いに支え合う地域≫・≪ふれあい・交流のある地域≫～」を入れ、継承することとした（枠囲みの説明も記載）。また、第3次計画の「共生意識・互助意識・参加意識」を枠囲みの説明として記載（P22～23）。

5. 第4章 取り組みの展開

- 各基本目標の冒頭に、考え方や方向性などを追記した（P25、33など）。

- 基本目標1の○虐待への統一的な対応は、「佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワークによる連携」とし（下線部が変更点）、個々のネットワークの内容は割愛した（P26）。
- 基本目標1に、○佐倉市障害差別解消支援地域協議会を追加した（P27）。
- 基本目標1で、生活困窮者自立支援事業は、○相談支援体制の確保・周知・連携の1つとして整理した（P28～29）。
- 基本目標1に、○子どもに対する学習支援を追加するとともに、学習支援事業の概要と子ども食堂（地域食堂）について、枠囲みの説明と写真を追記した（P30～32）。
- 基本目標3と4の取り組みを入れ替えた。基本目標3は組織的な取り組み、基本目標4は自発的な取り組みというかたちで整理した（P24、34～44）。
- 基本目標3は、「地域の社会福祉を目的とする事業の活性化を推進します」に変更した（P24、34。下線部が変更点）。
- 基本目標3の中で、企業の社会的責任（CSR）に触れた（P34、37）。
- 自治会について（基本目標3）、「佐倉わくわく体操会」と「様々な取り組み」の枠囲みの説明及びイラストを追記した（P35～36）。
- 基本目標3の中で、地区社会福祉協議会は、全体のバランスを考慮して、記載内容を調整するとともに、「支えあいサービス事業」を枠囲みの説明として追記した（P36～37）。
- 基本目標4の○ボランティア団体、ボランティアセンター、市民公益活動サポートセンターのあとに、枠囲みの説明として、「ボランティアセンター」と「佐倉市市民公益活動サポートセンター」を追記した（P42～43。連絡先あり）。
- 外国人については、基本目標4の冒頭（P39）と資料1の冒頭（P48）で触れた。
- 障害者については、基本目標4の○世代間交流等を深めるふれあいの場づくり、居場所づくり（P41）に追記を、また、基本目標2に「障がい児・者福祉サービスガイドブック」（P33）を、資料1の具体的な活動事例「3 障害に関する活動」に、「障がいに関する支援活動（佐倉市ボランティアセンター登録ボランティア団体一覧）」（P60）を枠囲みの説明として記載した。
- 「地域福祉活動の参加促進」は、取り組みではなく、枠囲みの説明とした（P44。基本目標4）。
- 「5 計画の進行管理」は、基本目標ごとに指標設定の趣旨を記載するとともに、策定ガイドラインから、評価のポイント、また、推進委員会において、ヒアリングなどを検討すると記載した（P45）。

6. 資料編

- 事例に目が飛びやすくなるように、第3次計画のまとめと中間報告を資料1と2に変更するなど、順番を変更した（P46）。
- 資料1の第3次計画のまとめは、冒頭に内容を追記するとともに、（1）～（4）として、主な取り組みを記載した（P48～49）。
- 資料1の具体的な活動事例は、1事例2ページの構成とし、写真またはイラストと枠囲みの説明（関連情報）というかたちでまとめた（P53～62）。
- 資料2の中間報告抜粋の冒頭、中間報告の目次を記載した（P63）。